

プロダクトキー置換手順 <Windows Server 2012 R2>

Windows Server 2012 R2 ゲスト OS のプロダクトキー置換とライセンス認証手順について説明します。

Windows Server 2012 R2 では、自動ライセンス認証（AVMA: Automatic Virtual Machine Activation）機能が新たに追加されています。

自動ライセンス認証は以下の条件を満たした環境で使用できます。

- ホスト OS が以下のいずれかである
 - Windows Server 2012 R2 Datacenter
 - Windows Server 2016 Datacenter
 - Windows Server 2019 Datacenter
- ホスト OS がライセンス認証済みである
- ゲスト OS が以下のいずれかの OS である
 - Windows Server 2012 R2 Standard
 - Windows Server 2012 R2 Datacenter
 - Windows Server 2012 R2 Essentials

本機能を利用すると、自動ライセンス認証用のプロダクトキーへ置換することによって、ゲスト OS のライセンス認証が自動で行われます。

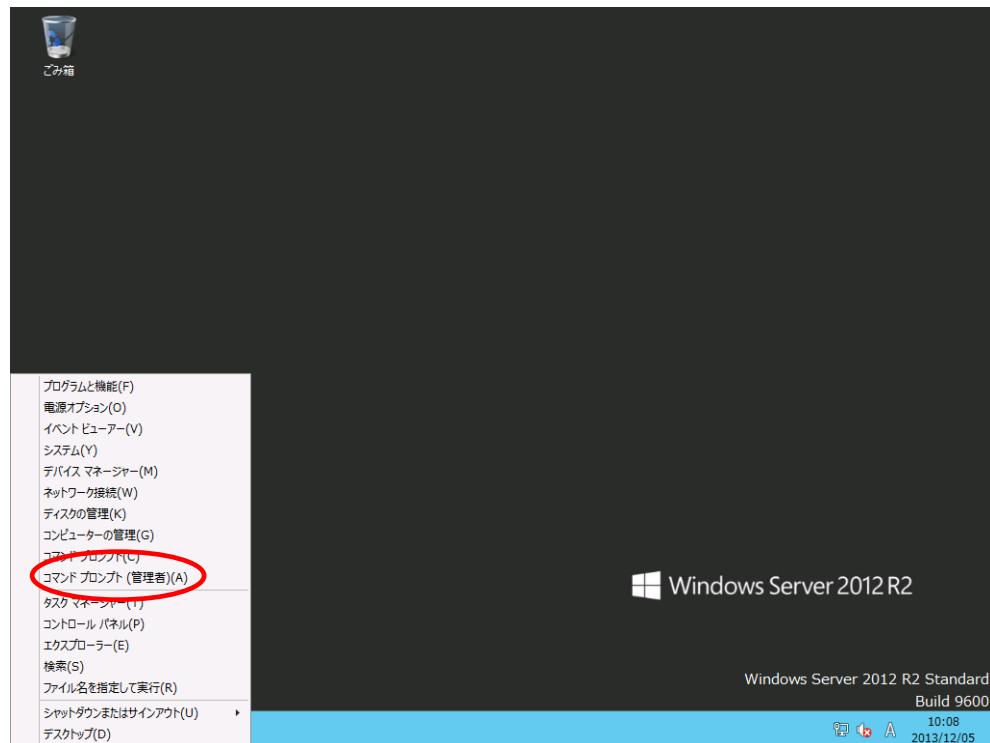
自動ライセンス認証が可能な環境をご利用の場合は、本書の「1 自動ライセンス認証を実施する場合」の手順に従ってプロダクトキーの置換とライセンス認証を実施してください。

それ以外の環境をご利用の場合は、本書の「2 インターネットまたは電話でライセンス認証を実施する場合」の手順に従ってプロダクトキーの置換とライセンス認証を実施してください。

1 自動ライセンス認証を実施する場合

ホスト OS が Windows Server 2012 R2 Datacenter であり、ホスト OS がライセンス認証済みである場合は、以下の手順に従ってプロダクトキーの置換を行い、ライセンス認証を実施してください。

- 1) 画面の左下隅を右クリックし[コマンドプロンプト (管理者)]を起動します。



- 2) 管理者権限のコマンドプロンプトで次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押します。

```
C:\$Users\$administrator>slmgr -ipk <インストールしたエディションの自動ライセンス認証用プロダクトキー>
```

自動ライセンス認証用のプロダクトキーについては、次のサイトを参照してください。

『Automatic Virtual Machine Activation』

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/get-started-19/vm-activation-19>



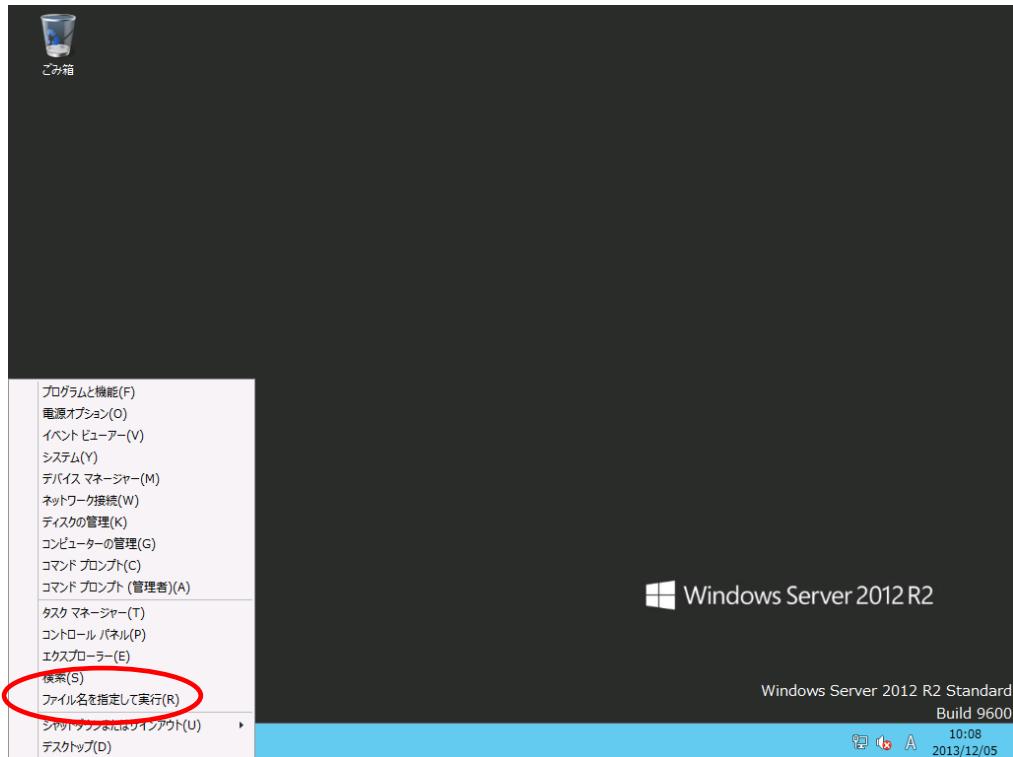
自動ライセンス認証を実施するときに、ホスト OS 及びゲスト OS をインターネットに接続する必要はありません。

以上でプロダクトキーの置換は完了です。

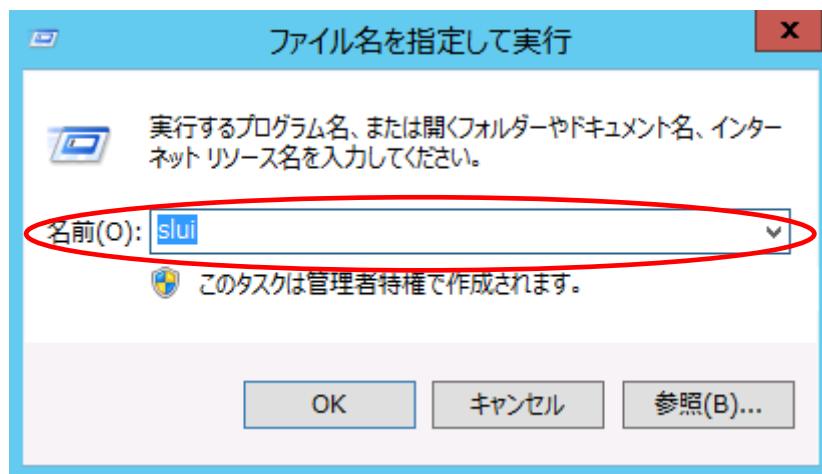
2 インターネットまたは電話でライセンス認証を実施する場合

ホスト OS が Windows Server 2012 R2 Datacenter 以外である場合は、以下の手順に従ってプロダクトキーの置換を行い、ライセンス認証を実施してください。

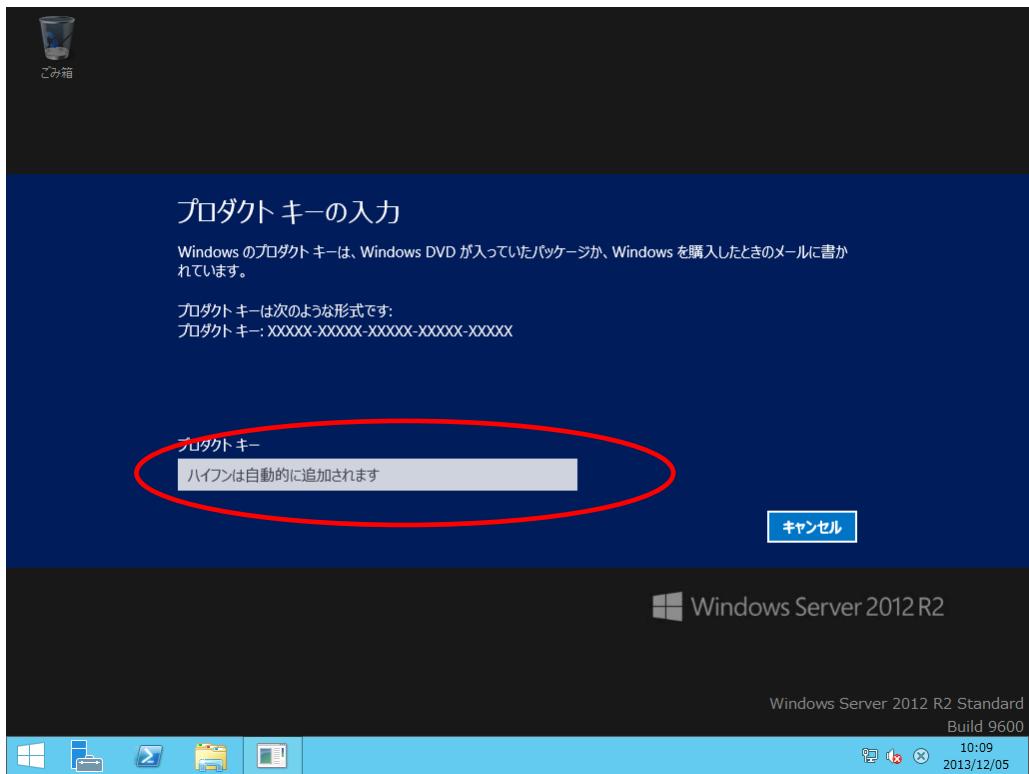
- 1) 画面の左下隅を右クリックし[ファイル名を指定して実行]コマンドを起動します。



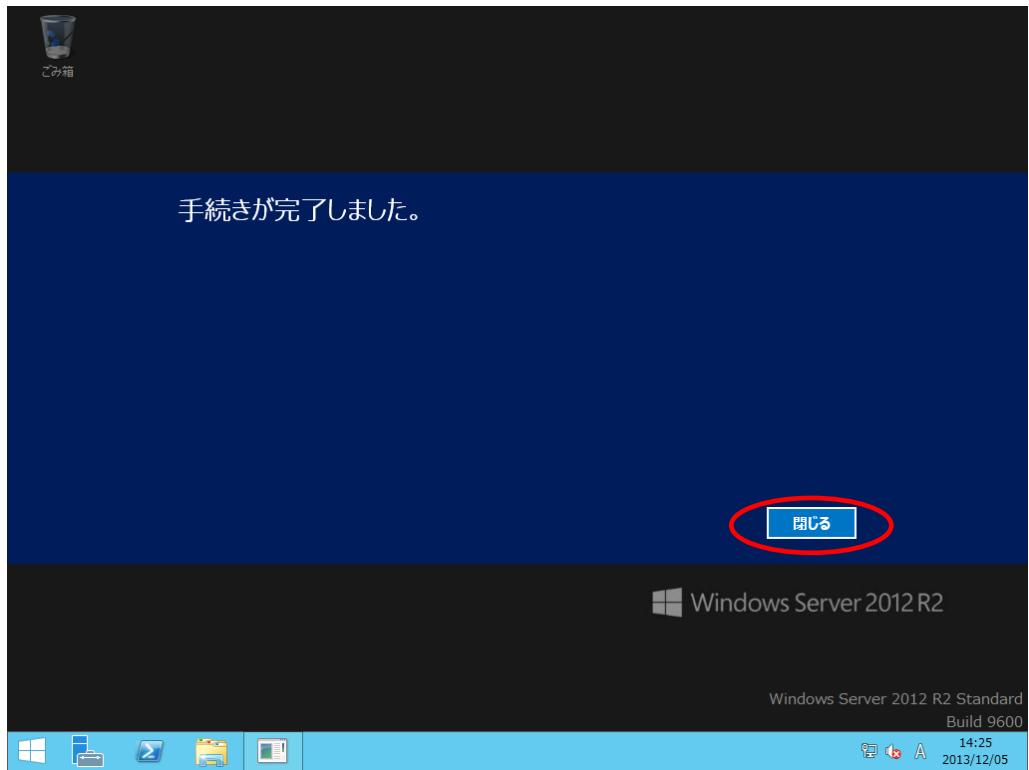
- 2) 次の画面が表示されます。[名前]に「slui」と入力します。



- 3) [プロダクトキーの入力]画面で適切なプロダクトキーを入力します。インターネットに接続されている場合、入力後にライセンス認証が行われます。



- 4) ライセンス認証が完了すると以下の画面が表示されるので、[閉じる]をクリックします。





インターネット接続環境ではないときは、プロダクトキーを入力後、以下のエラー画面が表示されます。

画面を閉じた後、[ファイル名を指定して実行]コマンドで「slui 4」と入力して<Enter>キーを押し、画面の指示に従ってライセンス認証を実施してください。



コマンドプロンプトでプロダクトキーの置換を実行するときは次の手順を参照下さい。

【インターネットに接続している場合】

- 1) 管理者権限のコマンドプロンプトで次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押します。

```
C:\$Users\$administrator>slmgr -ipk <COA ラベルのプロダクトキー>
```

- 2) インターネット経由でライセンス認証を行います。
次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押します。

```
C:\$Users\$administrator>slmgr -ato
```

以上で完了です。

【インターネットに接続していない場合】

- 1) 電話でライセンス認証を行います。

管理者権限のコマンドプロンプトで次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押します。

```
C:\$Users\$administrator>slmgr -ipk <COA ラベルのプロダクトキー>
```

- 2) 次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押します。
ライセンス認証を行うためのインストール ID を取得します。

```
C:\$Users\$administrator>slmgr -dti
```

- 3) %systemroot%\system32\sppui\phone.inf を参照し、マイクロソフトライセンス認証窓口の電話番号を確認します。
- 4) マイクロソフト ライセンス認証窓口に電話し、インストール ID を知らせます。
- 5) 受け取った確認 ID を次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押します。

```
C:\$Users\$administrator>slmgr -atp <確認 ID>
```

以上で完了です